

事業番号	05 08 12	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	在宅重度心身障がい児集団療育事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	障がい者支援課		
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実、3福祉を支えるサービス体制の充実		E-mail	<a href="mailto:shogai-shien@pref.nagano.lg.jp">shogai-shien@pref.nagano.lg.jp</a>		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S54 ~		
	施策展開						

## 1 事業の概要

目指す姿	在宅の重度心身障がい児及びその保護者が合宿等を通じて、集団遊戯の他、医療関係者を交えた学習、生活指導、機能回復訓練や介助訓練、各種相談等により、心身のリフレッシュや療育上の知識・技術の習得を図る。					
現状（予算編成時）	重度心身障がい児を在宅で介護している家族の負担は重く、常に精神的、身体的疲労が多い状況の中で、継続的な療育のもと、障がい児の心や知を育て、生活の質を高めるため保護者等が機能訓練等に関する専門的な知識を習得し介護していくことが必要である。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県全域を対象とした事業であるため。 在宅重度心身障がい児集団療育事業補助金交付要綱				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	事業に参加する在宅重度心身障がい児及び保護者の数 300人					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28事業実績		
			H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)			
	在宅重度心身障がい児集団療育事業補助金給付	補助金	対象事業を実施した4団体に対し、予算の範囲内で補助金を交付	1,855	1,791	1,855
			合計	1,855	1,791	1,855

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	1,855	1,855	1,855				目標	成果	達成状況					
		補正予算							団体実施事業参加者数	294人	288人		300人	315人	達成	-
		合計(A)	1,855	1,855	1,855											
	Aの財源	一般財源														
		県債														
		国庫支出金														
		その他	1,855	1,855	1,855											
	決算額(B)	1,855	1,791													
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10												
	概算人件費(C)	828	791	791												
概算事業費(B(A)+C)	2,683	2,582	2,646													

目標に対する成果の状況	在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を確保できた。また、事業に対する参加対象者の認知度が向上したことに加え、事業実施団体による参加呼び掛けや実施内容の改善により、目標を上回る参加者数を得られた。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を確保するとともに、障がいの回復や生活能力の向上を図り、将来の社会参加へとつなげていくため継続して実施していく。